

令和7年度 基本方針

課 名	企画調整課
係 名 (施設名等)	
職・作成者	課長 伴内正美

1. 本年度の目標

市民の暮らしを支え持続する見附市であるために、最終年度を迎えた第5次総合計画後期基本計画に基づく9つの重点プロジェクトの取り組みを総仕上げするとともに、来年度からの新たなまちづくりの指針となる第6次総合計画の策定においては未来を見据えた希望が持てる計画とする。

2. 目標達成の課題

- 1 常に、施策・事業の『実績・結果』について、市民意識や行動の変容などの『分析（成果の検証（アウトカム））』を行い、素早く『対策・対応』する必要がある。
- 2 希望が持てる未来を描くため、人口減少時代の新たな都市づくりに関する理解を深めていく必要がある。
- 3 中長期財政見通しに基づき行財政改革を推進し、財政体質の改善を実現する必要がある。
- 4 あらゆる危機に備え、的確な対応をとるための体制と対応力の強化を図る必要がある。
- 5 市民や職員等が期待する行動を起こすための『情報共有』と市民ニーズに合った『情報発信』を行う必要がある。

3. 重点施策

1. 2 第5次総合計画の成果検証並びに第6次総合計画の策定とスムーズな移行。
- 3 中長期財政見通しに基づき、より加速した健全財政の取り組み並びに財産台帳の整備と最適な公共施設の検討の実施。
- 4 防災力の向上のため、災害時における市民の共助意識の醸成に繋がる取り組みの推進並びに市の災害対応力の強化を図るための体制の再構築と多様な観点から災害時を想定した取り組みの実施。
- 5 施策の参考にするため、広く声を聴くための取り組み並びにわかりやすく的確な情報発信力の更なる強化及び様々な情報発信媒体を活用した情報発信の取り組みの実施。

(人材育成)

自らの「意見・考え」を持ち、説明や提案のできる人材の育成を図る。

※ 記載は簡潔をお願いします。